

村の出来事

村内の出来事、話題をお届けします

語り継ごう、 ヒロシマ・ナガサキの心

7 | 23



ヒロシマ・ナガサキの心を語り継ぎ、核も戦争もない平和な社会の実現をめざす「反核平和の火リレー」が占冠村を通過しました。
8月に平和体験学習で広島県を訪れる中学生も平和の火が灯されたトーチを手に、ランナーとして参加していました。

平和を考える映画会 平和体験学習報告会

8 | 9



コミュニティプラザで広島平和体験学習の報告会と平和を考える映画会が行われました。
会場には50人ほどの村民が参集し平和体験学習に参加した村内の中学2年生の報告に耳を傾けていました。
映画は被爆体験者の体験談をまとめたDVDが上映されました。

新鮮野菜で～す。 いかがですかあ。

8 | 10



コミュニティプラザ横で占冠村農業経営研究会（坂口誠会長）による夕市が開催されました。
農家の皆さんが丹精込めて育てた採りたて新鮮野菜がテントに並べられました。
開店と同時に野菜を求めめる住民や、通りかかった観光客がつかかきにぎわっていました。

平和への誓い新たに

8 | 14



戦争の犠牲となった方々を追悼し、平和への誓いを新たにする戦没者追悼式が、遺族来賓の参列のもと、占冠神社境内でしめやかに行われました。
また、同境内では占冠村の自治振興に尽力した歴代村長、議会議員を偲ぶ自治功勞物故者追悼式も行われ、遺族関係者が冥福を祈りました。

占冠の短い夏を楽しもう!! ～納涼盆踊り大会～

8 | 20



連合北海道占冠地区連合会主催による「納涼盆踊り大会」が占冠村農村公園で開催されました。時折雨の降る中ではありましたが、会場のやぐらの周りには、仮装や踊りの技術を競う参加者の大きな輪ができました。毎年、村内外から多くの方が参加しています。今年の仮装もそれぞれが工夫をし、とても熱の入った作品で観客の目を楽しませていました。

シムカップアートキャンプ2012



シムカップアートキャンプ2012が8月10日から占冠村で開催されています。10日から13日の4日間は国内で活躍するアーティスト4人が双民館で公開レクチャーを行い、また、14日には、地域住民とアートを体験しながら交流を図るワークショップが行われました。アートキャンプは、占冠村を芸術活動の拠点にしようと昨年からはNPO法人占冠・村づくり観光協会（観音信則会長）が開催しているものです。9月10日まで「占冠地域交流館」「JR占冠駅前」「星野リゾート・トマム」で、グループ展などを行います。

占冠村総合計画委員会



占冠IC・夕張ICの開通や、全村における光ケーブル網の整備など、社会的インフラの状況が大きく変化する一方、福祉施設の整備や、森林資源の利活用を求める声の高まりもあり、村民が村政に求める諸政策のあり方も大きく変化の中で、このような変化に対応し、より実情にあった総合計画とするため、その見直しを行うこととなりました。8月8日の第1回会議では、中村村長から10名の委員へ委嘱状が手渡され、委員長と副委員長が選出されました。委員長：山田哲秀氏 副委員長：影山幸子氏

ありがとうございました



トマム小中学校グラウンド 草刈り

7月18日、商工会青年部（森隆行部長）5名が、トマム小中学校グラウンドの草刈りを行いました。草刈りは、乗用車に大型熊手を付けグラウンド内を走り雑草を掘り出しました。隅の草はクワで丁寧に処理していきました。作業は3時間ほどかかり、きれいなグラウンドになりました。雪が降るまで、子どもたちが楽しく快適に利用することができます。ありがとうございました。